



奈良県感染症発生動向調査還元情報（週報）

奈良県感染症情報センター
（奈良県保健環境研究センター内）
N a r a I D S C



● 今週の概要

■ 今週の感染症情報

■ 気になる話題 ～12月1日は世界エイズデーです～



（調査週） 平成 23 年 第 46 週 11 月 14 日（月）～11 月 20 日（日）

奈良県および二次医療圏別発生状況（奈良県上位 5 疾患）（5 週前からの動向）

順位	疾 患	定点当り	奈良県	北 部	中 部	南 部
1	感染性胃腸炎	2.57	↑	↑	→～↑	→
2	A 群溶連菌咽頭炎	1.46	↑	↑↑	→～↑	↓
3	水 痘	1.43	↑	↑	→～↑	↑↑
4	手足口病	1.03	→	→～↓	→～↑	↑↑
5	RS ウイルス感染症	0.69	→～↑	→	↑	↓

* 吉野保健所管内で水痘が再び注意報レベル（6.0）です。

（注意報レベル基準値は4.0、警報レベル開始基準値は7.0）

県北部地区概況 報告数は 143 例で、前週報告の 80 例から激増。上位 5 疾患は、①感染性胃腸炎、②A 群溶連菌咽頭炎、③水痘、④RS ウイルス感染症、⑤手足口病の順。A 群溶連菌咽頭炎の報告数（31 例）は、激増。感染性胃腸炎の報告数（45 例）は、ほぼ倍増。水痘の報告数（22 例）は、増加。手足口病の報告数（8 例）は、やや増加。RS ウイルス感染症の報告数（12 例）は、横ばい。郡山 HC 管内基幹定点から、マイコプラズマ肺炎が 2 例（5～9 歳児と 10～14 歳児が各々 1 例ずつ）報告された。奈良市 HC および郡山 HC 両管内眼科定点からの報告はなかった。（村井 記）

県北部外来状況：外来患者数は予防接種を除けば相変わらず多くない。RS ウイルス感染症は保育園の幼児で流行しているが入院が必要と思われるものは無い。アデノウイルス感染症（咽頭結膜熱）や手足口病が今も時にみられます。溶連菌咽頭炎が増加しています。感染性胃腸炎は保育園児でアデノウイルスによるものがでていると下痢の幼児が来院するが、便の迅速検査はロタ、アデノともに陰性ばかりである？嘔吐もあまり無くノロウイルスでもないようであるが？咳がしつこいマイコプラズマを疑わせる例が年長児から成人でポツポツある。インフルエンザはまだみられません。（矢追 記）

県中部地区概況 報告数は 45 週の 122 例から、46 週は 128 例とやや増加した。上位の 5 疾患(45 週→46 週)は、①感染性胃腸炎(40 例→41 例)、②手足口病(20 例→24 例)、③A 群溶連菌咽頭炎(20 例→20 例)、④RS ウイルス感染症(5 例→12 例)、⑤水痘(12 例→11 例)の順であった。感染性胃腸炎はやや増加し 1 位、手足口病もやや増加し 2 位に、RS ウイルス感染症は増加し 4 位となった。インフルエンザの報告はなかった。基幹定点及び眼科定点からの報告はなかった。(徳田 記)

県中部外来状況：外来数はわずかに増加。軽度の感冒が多い。RS 迅速検査陽性例が 2、3 才であった。外来にて対応可。A 群溶連菌感染症、手足口病がわずかずつ持続。感染性胃腸炎も乳児に見られているが、ロタ様の例はない。インフルエンザは未だない。(岡本 記)

県南部地区概況 報告数(第 45 週→第 46 週)は 16 例→28 例と増加。報告のあった疾患は、①水痘(2 例→17 例)、②感染性胃腸炎(2 例→4 例)、③手足口病(3 例→4 例)、④突発性発疹(1 例→3 例)であった。(柳生 記)

県南部外来状況：外来数はインフルエンザ等の予防接種を除けば多くはない。手足口病と水痘がややあった程度で、A 群溶連菌咽頭炎も僅か。RS ウイルス感染症は第 45 週で少し見られたが以後は認めず。感染性胃腸炎も少ないが保育所で少し流行の兆し。インフルエンザはまだ認めない。(山本 記)

【気になる話題 ～12月1日は世界エイズデーです～】



エイズとわたし～支えることと 防ぐこと～

世界保健機関は、世界的レベルでのエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、12月1日を“World AIDS Day”(世界エイズデー)と定めています。奈良県でも、キャンペーンの一環として土曜日や平日夜間のエイズ検査(匿名)を実施します。詳細は、下記相談窓口にお問い合わせください。

◆奈良県の相談窓口

1. 県庁保健予防課感染症係(電話：0742-27-8612)
2. 県内保健所

保健所	郡山	桜井	葛城	吉野	内吉野	奈良市
電話	0743-53-2701	0744-43-3131	0745-22-1701	0747-52-0551	0747-22-3051	0742-93-8397

(感染症情報センター 記)